



# ゆずりは通信 (H29年1月)

## 教育長からのメッセージ

高井 芳朗 教育長

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに平成29年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、次期学習指導要領等に向けた議論がいよいよ大詰めを迎えています。審議のまとめの中では、「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」の3観点から方向性が示されており、「何ができるようになるか」の観点からは、「新しい時代に必要となる資質・能力」として、「学びに向かう力」が挙げられています。

知識基盤社会が進展し、グローバル化、社会の急速な変化が予測される中、未来を担う子どもたちが新しい時代をたくましく生き抜いていくには、主体的に学習に取り組む態度も含めた、学びを人生や社会に活かそうとする力を土台として学び続けることがこれまで以上に重要となります。

昨年9月には第2期「ひょうご教育創造プラン」の取組状況について、点検・評価の結果を公表しました。報告書の中では、平成27年度の取組状況の分析として、難しいことでも失敗を恐れずに挑戦する児童生徒の育成の必要性を述べています。

変化を前向きに受け止め、私たちの社会や人生、生活を、人間ならではの感性を働かせてより豊かなものにしたり、現在では思いもつかない新しい未来の姿を構想し、実現したりすることができるのは、子どもたちです。そして、その子どもたちの探究心や、学び続ける意欲・態度を育み、未来を力強く切り拓いていく児童生徒の「生きる力」を育成することは私たち世代の務めです。

教職員の皆様にあっては、日々お忙しいなかではありますが、教育創造プランの基本理念を踏まえ、確固たる信念をもって教育活動に取り組んでいただくことを期待しています。

(「兵庫教育」1月号より抜粋)

※第2期「ひょうご教育創造プラン」の点検・評価報告書は[ホームページ](#)からご覧下さい。

## ●定例教育委員会での主な審議事項等 (12月)

### ★第16回 (H28.12.8)

- ・教育長が臨時に代理した職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定に係る意見について承認を求める件
- ・教育長が臨時に代理した平成28年度12月補正教育関係予算案に係る意見について承認を求める件

- ・兵庫県立大学附属高等学校の管理運営に関する規則を廃止する等の規則制定の件
- ・平成 29 年度高等学校進学希望者数等動向調査の結果について
- ・平成 28 年度県立高等学校卒業予定者の就職内定状況について
- ・第 6 回神戸マラソンの実施結果について

★第 17 回 (H28. 12. 22)

- ・兵庫県立特別支援学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則制定の件
- ・平成 28 年教育 10 大ニュースについて
- ・平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

※会議録及び会議資料は、教育委員会ホームページの[教育委員会会議](#)でご覧いただけます。

## 県教委 T O P I C S

### ●平成 28 年教育 10 大ニュース

平成 28 年中に実施した県教育委員会の主要な施策、事業や出来事の中から「平成 28 年教育 10 大ニュース」を選定しました。

「教育 10 大ニュース」は、教職員や児童生徒の保護者をはじめ、県民のみなさまに周知することで県教育行政への理解と関心を深めていただくことを主たる目的として毎年選定しているもので、「震災・学校支援チーム (EARTH) 派遣等による平成 28 年熊本地震・鳥取県中部地震への支援」「兵庫県立美術館入館者が平成 14 年 4 月の開館以来 1,000 万人を達成」「「国生みの島・淡路」の日本遺産認定等文化財を活用した地域振興の推進」など 10 項目が選ばれました。



兵庫県立美術館入館者 1,000 万人達成  
(平成 28 年 7 月 20 日)

※10 項目は[教育委員会ホームページ](#)でご覧いただけます。

### ●学力向上シンポジウムを開催しました (H28. 12. 15)

本県の児童生徒の全県的な学力の定着状況や学習に関する意識等の分析結果、指導上の工夫・改善の在り方等について、普及啓発を図り、本県児童生徒の一層の学力の向上につなげるため、「学力向上シンポジウム」を姫路市文化センターで開催しました。県内の小・中・特別支援学校の関係者、市町教育委員会の関係者等、985 名が参加し、平成 28 年度全国学力・学習状況調査についての報告のほか、明石市立小学校や尼崎市教育委員会での実践発表、パネルディスカッションなどに熱心に聞き入っていました。



学力向上シンポジウムの様子 (姫路文化センター)

※詳細については[ホームページ](#)からご覧ください。

## ●県立学校が県庁の緑化に取り組んでいます(29.1. 5)



作品展示をした佐用高校農業科の生徒たち

1月は県立佐用高校農業科学科の生徒4名による作品展示です。

「すべてが見所」となるように考えられたレイアウトで、学校の温室で種から丁寧に育てられたポインセチアやシンピジウムなど、色とりどりの花と草木が隅々まで生き生きとしています。展示場所は県庁2号館と3号館の間の通路(議会棟1階)です。県庁にお越しの際はぜひお立ち寄りください。佐用高校の活動を紹介したパネル展示もあわせてご覧ください。

※学校PR等は[ワンショットニュース](#)で発信しています。

## ●「ひょうご子ども読書活動推進フォーラム」全県フォーラムが開催されました(H28.12.18)

子どもの読書活動の活性化を目指して、県教育委員会が平成25年度から毎年実施している「ひょうご子ども読書活動推進フォーラム」の全県フォーラムが、神戸市勤労会館で開催されました。「本にはことばの引き出しがいっぱい」と題した元NHKエグゼクティブアナウンサーの村上信夫氏による講演では、絵本の朗読を交えながら、「嬉しい言葉の種まき」として村上氏が紹介している「ありがとう」「いただきます」などの言葉の本来持っている意味や、言葉を意識して使うことの大切さについて話がありました。



村上信夫氏による講演の様子

午後からは、「地域をつなぐコーディネーターによる読書コミュニティ拠点の形成」をテーマに10月から11月にかけて県内5ヶ所で開催された地区フォーラムの各地区拠点図書館担当者によるトークセッションと、各地区予選を勝ち抜いてきた中高生や社会人による「ビブリオバトル甲子園」の準決勝・決勝が行われ、参加者の投票によってチャンプ本と準チャンプ本が選ばれました。午前の部・午後の部ともに会場は多数の参加者で賑わい、今後の読書活動の一層の活性化が期待されます。



ビブリオバトル甲子園中高生の部 決勝の様子



当日紹介された本

---

## 教育委員からのメッセージ

「保護者委員として」

村田 泰子 教育委員

このたび保護者委員として、教育委員に加わらせていただきました。保護者委員というのは、教育委員会の活動には子どもを養育している当事者の声を反映させることが重要であるとの考えに立ち、委員にはかならず保護者を含むよう、定められているのだそうです。たいへんよい制度だと思います。

ただ、わたしが保護者委員などというと、わたしを知る人たちは、くすりと笑っているかもしれません。というのも、普段は大学での仕事と研究にてんてこ舞いで、3人いる子どもたち（中3、小3、3歳）に対しては、正直、お恥ずかしいようなかわりしかできていないことも多いからです。しかしながら、今日、このように時間的制約があるなかで子育てをしている家庭は珍しいものではなくなりました。共働きやひとり親、貧困など社会の多様な変化に目を向け、わたしなりに教育に対し思っていることを、発信してゆけたらと思っております。よろしくお願いします。



※教育委員の紹介は[ホームページ](#)からご覧ください。

---

## 今後のイベント情報

★[平成28年度高等学校魅力・特色づくり活動発表会](#) 1月28日(土)12:30～ 兵庫県公館

★[「第9回サイエンスフェア in 兵庫」](#) 1月29日(日)10:00～神戸大学統合研究拠点コンベンションホール他

### ★美術館・博物館等の催し案内

施設名	主な催しもの	期間
県立美術館	<a href="#">特別展</a> <a href="#">アドルフ・ヴェルフリ展</a>	H29. 1. 11(水) ～ H29. 2. 26(日)
	<a href="#">小企画</a> <a href="#">ハナヤ勘兵衛の時代デェ！！</a>	H28. 11. 19(土) ～ H29. 3. 19(日)
県立歴史博物館	<a href="#">特別展</a> <a href="#">人間国宝・桂米朝とその時代</a>	H29. 1. 28(土) ～ H29. 3. 20(月・祝)
県立考古博物館	<a href="#">企画展</a> <a href="#">ひょうごの遺跡 2017－調査研究速報－</a>	H29. 1. 14(土) ～ H29. 3. 26(日)